

弘前大学 数理・データサイエンス・応用基礎プログラム取組概要

1. データサイエンス・AIの導入からAI・機械学習を用いた課題解決学習を3科目「データサイエンス基礎」、「データサイエンス発展I」、「データサイエンス発展II」で実施。
2. 理工学部・教育学部以外のすべての学生がデータサイエンス・AIを学ぶための十分な数学的知識を修得するために「データサイエンス数学」を開講。
3. 探索的データ分析から重回帰モデル分析の一連の流れを「データサイエンス基礎」ではExcel、「データサイエンス発展I」ではPythonで扱うことでプログラミングによるデータ分析のハードルを下げ、「データサイエンス発展II」での機械学習を駆使した分析の修得を容易化。
4. LMS(Moodle)で教材配布・講義動画・演習動画の配信・履修管理（課題提出、小テスト、中間テスト、期末テスト、授業アンケート）を一括管理。
5. 新入生にチラシを配布して周知し、応用基礎プログラムの履修を促進。更に副専攻「データサイエンスコース」を令和5年度に設置。

数理データサイエンス教育プログラム



実施・点検体制

